

長臨技だより

NO. 225 (2017年) 平成29年 3月 1日 1/5

<p>一般社団法人 長野県臨床検査技師会</p> <p>〒390-0847 松本市笹部 1-3-7 TEL 0263-87-5601 FAX 0263-87-5588</p>	<p>発行責任者 村山 範行 編集責任者 實原 正明 e-mail. office@namt.jp URL. http://www.namt.jp/ 公式ツイッター→ @namt_jp</p>
---	--

長臨技だより掲載依頼締め切りは毎月27日、翌月1日発行（但し、2月は25日締切）

長野県臨床検査技師会主催研修会等

微生物検査研究班 北信地区勉強会

日 時 平成29年3月22日（水）18:30～20:00

場 所 長野市民病院 会議室5、6

テ ー マ 届け出が必要な病原体の検査法、SICSSの還元情報の利用法について学ぼう

内 容 No.224 2月号に掲載済みです。

生涯教育点数 専門20点

参加費 無料

申込要領 来年度に開催される首都圏・関甲信微生物研修会の受付に日臨技システムを使用する予定です。運用試験を行いたいので、ご協力お願いいたします。

事前申し込みなくとも、当日参加大歓迎です。

日臨技ホームページの会員専用ページ「学会・研修会受付専用サイト」より、行事コード「160035724」受付パスワードを入力し、必要事項を登録してください。

締切3月13日17:00まで

問合せ先 長野市民病院 臨床検査科 中島 英恵

TEL: 026-295-1199 (内線2218) FAX: 026-295-1167

E-mail: hanae_nakashima@hospital.nagano.nagano.jp

日本臨床衛生検査技師会及び関東甲信地区臨床検査技師会主催研修会

日臨技より病棟業務実施施設調査のお願いについて

先月号でもお知らせしましたが、日臨技より別紙の通り病棟業務実施施設調査のお願いが来ております。

「臨床検査技師を1日2時間以上病棟に配置している」施設は、別紙内容をご確認いただき、伊那中央病院 宮原 jomu@namt.jp までご連絡下さい。折り返しこちらから内容を確認させていただき、長野県として回答を致します。

3月31日（金）を一次締め切りと致します。ご不明な点がございましたらお問い合わせ下さい。

問合せ先 伊那中央病院 臨床検査科 宮原 祥子 TEL: 0265-72-3121 E-mail: jomu@namt.jp

その他

第27回長野県輸血懇話会 訂正のお願いとお詫び

No.224 2月号に掲載しました「第27回長野県輸血懇話会」の講師の先生の所属に誤りがありました。会員の皆さまに訂正をお願いするとともに、ご迷惑をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。

講演 1. 「減損血液について（仮演題）」

（誤）福島県赤十字血液センター 所長 松崎 浩史

→ （正）福岡県赤十字血液センター 所長 松崎 浩史

平成 29年 3月分 会員動向 (平成 29年 1月 28日～平成 29年 2月 27日受付分：敬称略)

〈新入会〉

717908 佐藤 美由貴 栗田病院

〈退会〉

200507 宮本 民子 長野赤十字病院

205039 古澤 建伍 中信個人

205228 三井 奈々恵 東信個人

704878 小松 綾 株式会社 メディック長野ラボ

711205 荒井 晴絵 医療法人健成会 小林脳神経外科病院

〈氏名の変更〉

205061 西澤 美和 (旧姓：甲田) 長野市民病院

事務局より

1. 異動・変更 (勤務先の変更・自宅住所の変更・氏名変更・送付先の変更) の希望のある方は、会員異動届を日臨技 HP からダウンロードし、所定の事項を記入のうえ、今までどおり長臨技事務局宛に送付してください。

退会を希望される方は、日臨技 HP の会員ページより退会処理をしていただくか、日臨技 HP から退会届をダウンロードし、所定の事項を記入のうえ日臨技へ提出してください。

※ 現在長臨技のみの会員制度はありませんので、日臨技を退会されると長臨技も自動的に退会となります。長臨技への報告は不要です。

入会を希望される方は、日臨技 HP から入会申込書および年会費口座振替依頼書をダウンロードし、所定の事項を記入のうえ日臨技へ提出してください。

2. 長臨技だよりに掲載希望の原稿がありましたら、技師会事務所まで原稿をお送りください。

原稿の締め切りは、通常毎月 27 日、翌月 1 日発行ですが、2 月は 25 日締切といたします。

尚、原稿の提出は長臨技ホームページの「会員向けの情報」の「各種申請に関するもの」の「長臨技だよりの掲載要項」に「長臨技だより掲載依頼書」がありますので、これに入力をしてできる限り E-mail でお送りください。

長野県臨床検査技師会 事務所

松本市笹部 1-3-7

TEL : 0263-87-5601 FAX : 0263-87-5588 E-mail : office@namt.jp

敗血症(細菌性)の鑑別診断、重症度判定の補助に

プロカルシトニン

PCT

プロカルシトニン(PCT)はカルシトニンの前駆体として単独での検出で増大され、発症にほぼとんだ分岐されません。敗血症(細菌性)の患者では血中プロカルシトニン濃度が上昇するのに対し、ウイルス感染症ではほとんど上昇しないため、敗血症(細菌性)の新しいマーカーとして注目されています。

【イワノ化学工業】 承認番号 21900AM00029000
プロカルシトニンキット
ブラームス PCT-Q

【和光化学工業株式会社】 承認番号 21100AM10620000
プロカルシトニンキット
スフィアライト・ブラームス PCT

▶ 和光化学工業株式会社 承認番号 SpheroLight 181
▶ 和光化学工業株式会社 承認番号 SpheroLight Wako

【和光化学工業】 承認番号 22000AM00283000
プロカルシトニンキット
ミュースフロー ブラームス PCT

▶ 和光化学工業株式会社 承認番号 ユーナスフロー 181

(製造販売元) **和光化学工業株式会社**
大阪府中央区東船場3-1-2

(問い合わせ先) **和光化学工業株式会社**
臨床検査部 カスタマーサポートセンター
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-3-1
電話: 03-5561-3111(受付時間9:00~17:00)

別紙

28日臨技発第546号

平成29年1月30日

都道府県臨床（衛生）技師会

会長 各位

一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会

代表理事 会長 宮島 喜文

(公印省略)

病棟業務実施施設調査のお願いについて

謹啓

時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて臨床検査技師による病棟業務を啓発するために、昨年の第65回日本医学検査学会(神戸)や各支部学会で実施してきた病棟業務ミニシンポジウムは、毎回立ち見が出るほどの盛況でした。それだけ臨床検査技師による業務拡大への期待が大きく、将来への取り組みのヒントを持ち帰りたい方が多かったのではと思っています。第66回日本医学検査学会(千葉県担当)でも同様の企画を考えております。また、本年度の支部学会でも病棟業務推進ミニシンポジウムを企画開催して頂きたいと思っており、各都道府県下の施設に別添調査条件で病棟業務を実施している施設の調査をお願いしたいと思っております。

大変お忙しいとは存じますが何卒ご協力のほど、お願い申し上げます。

謹白

《お問い合わせ先》

病棟業務推進施設連絡協議会

担当執行理事 深澤恵治

担当事務 板橋匠美

Tel.03-5767-5541

E-mail itabashi_takumi@jamt.or.jp

臨床検査技師の病棟業務の一例

※小分類は昨年度、日臨技による実地調査により調査対象とした項目です。項目は施設環境により異なりますので、記載項目以外も考慮に入れていただきますようお願いいたします。

大分類	小分類
検体採取	採血業務(通常・緊急・負荷採血)
	蓄尿の採取
	バルーン留置患者の検体採取
	ドレーン留置患者の検体採取
	表在(皮膚)や鼻腔、肛門周囲からの検体採取
POCT機器の検査	簡易キットでインフルやノロ、溶連菌、アデノなどの測定
	簡易血糖測定器による血糖測定
	POCT機器を用いた測定
生理機能検査	心電図測定
	超音波測定
	モニター心電図
	その他の生理機能検査
一般検査	蓄尿の尿量測定と保管
	バルーン留置患者の量測定と管理
	ドレーン留置患者の量測定と管理
細菌検査	病棟でのグラム、ディフクイック染色
生化学検査	動脈血採血の測定
各種検査説明	生理機能検査についての説明
	採血検査についての説明
	蓄尿についての説明
	その他検査についての説明(医師の同意が取れたもので診断は除く)
血糖自己測定の個人指導	自己血糖測定患者の糖尿病指導
	自己血糖測定患者の測定手技指導
輸血説明	輸血同意書取得時の立ち会い
	輸血に関する検査説明
	輸血に関する副作用説明
	不規則性抗体陽性者に対する説明
患者情報管理	検査指示ひろい
	検査依頼伝票作成
	検査報告書の収集
	各種検査結果の確認
	医師・看護師への異常値報告
	感染症の検査値報告(HCV・HBV・STS・MRSA・疥癬など)
問い合わせ対応	医師・看護師への検査項目説明
	医師・看護師への特殊検査の説明
	病棟、検査室等からの問い合わせ対応
	医師・看護師・その他の職種からの問い合わせ対応
輸血用血液製剤管理	医師の指示のもと血液製剤の発注・検収
	品質および保管管理
	血液製剤取り揃え
	輸血製剤の搬送
	輸血同意書取得時の立ち会い
	血液製剤管理簿の作成と保管
	血液製剤管理簿の伝票整理と保管
	検査室への返品
	廃棄血液製剤の処理
	自己血保管受付、保管管理、等
	POCT機器の機器動作チェック
検査機器管理	POCT機器の精度管理
	POCT機器の日常保守
	POCT機器の選定・導入

機材管理	病棟保管検体採取管の日常的な在庫管理
	各種検査器具の検査前準備
	翌日の採血管準備
検査後検体の管理	蓄尿の廃棄
	バルーン留置患者の尿の破棄
	ドレーン留置患者ドレーンの廃棄
医行為の介助	動脈血採血の補助
	骨髄穿刺の補助
	血液培養採取やその他の体腔液採取の補助
	各種負荷試験の補助
	留置式尿道カテーテル挿入の介助
	中心静脈カテーテル挿入の介助
	動脈ライン挿入の介助
	挿管等の介助
	生検検体採取の介助
	外科処置の介助
患者観察	バイタルサイン測定
患者搬送	病棟と検査室間の患者搬送
院内活動	院内カンファレンス、チーム、教室、委員会への参加
学習、教育	看護部勉強会での検査についての説明(検体、輸血、心電図等)
	医師・看護師・その他の職種へ資料提出
救命行為	心停止・心静止時の蘇生
一般病棟業務	清拭などの患者ケア
	ナースコール対応
	面会者対応
	食事介助(嚥下に問題ない方)
	薬剤在庫管理
	ベッドメイキング
	翌日の検査説明プレートの準備
	患者介助
	翌日検査準備
	病棟と検査室以外の間への患者搬送
	医療事務との情報交換
	物品搬送
	患者の体重測定
	検査関連備品整理
	患者との情報交換
	検体の検査室への搬送